

篠岡地区の学校再編に関する保護者等説明会 における質疑応答の記録（要旨）

日時：令和8年6月6日（土）10時～

場所：桃陵中学校 体育館

対象：桃ヶ丘小・桃陵中保護者

○陶小学校区には果樹や農園が広がっており、こうした地域資源を再編後の学校の教育活動に積極的に取り入れていただきたい。

そうした取組が学校の魅力を高め、ひいては魅力あるまちづくりとして、児童生徒の減少に歯止めをかけることになると思う。

今日の児童生徒の減少に鑑み、学校再編の取組を進めてきたが、再編により学校と地域との繋がりが後退することがないように、これまでの歴史や地域資源をいかした学校づくりを進めてまいりたい。

○第2期学校再編はいつ頃になるのか。

今回の説明会では直近の第1期再編の説明をさせていただいたが、令和9年以降も児童生徒数の減少は当面、続くと思込んでいる。

今後、第1期再編後の学校規模や学校施設の老朽化の状況を注視しつつ、児童生徒や保護者、地域住民、学校関係などと、第2期再編の時期・手法等も含め、改めて協議してまいりたい。

○6月にWEBフォームに意見を提出したが、提案内容は公開されるのか。

7月中に市ホームページで公開させていただく。

○小学校の通学帽子について、キャップの可否など、要件は設定されるのか。

現在、篠岡地区の5小学校で詳細を協議中であり、今後、学校を通して細かい要件についてはお伝えさせていただく。

なお、篠岡地区の5小学校中、4校では指定の通学帽子があり、1校のみ自由としている。